

下痢・食あたりに 水なしで服用できる

第2類医薬品

タントーゼ[®] 下痢止め

特納用

タントーゼ下痢止めの特徴

1. タンニン酸ベルベリンは、腸内でベルベリンとタンニン酸に分解され、殺菌作用と収れん作用により、細菌性の下痢や腸内の異常発酵による下痢に効果があります。
2. ロートエキスを配合していますので、消化管のけいれんによる腹痛を伴う下痢に効果があります。
3. 本品は、水なしで服用できるソフトチュアブルタイプです。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないで下さい。
フェニルケトン尿症の人(本剤はL-フェニルアラニン化合物を含んでいます)
2. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないで下さい。
胃腸鎮痛鎮痙薬、ロートエキスを含有する他の胃腸薬、乗物酔い薬
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい。
(目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります)
4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けて下さい。
(母乳に移行して乳児の脈が速くなることがあります)



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 - (1) 医師の治療を受けている人
 - (2) 発熱を伴う下痢のある人、血便のある人又は粘液便の続く人
 - (3) 急性の激しい下痢又は腹痛・腹部膨満・はきけ等の症状を伴う下痢のある人
(本剤で無理に下痢をとめるとかえって病気を悪化させることがあります)
 - (4) 妊婦又は妊娠していると思われる人
 - (5) 高齢者
 - (6) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (7) 次の症状のある人
排尿困難
 - (8) 次の診断を受けた人
心臓病、緑内障
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
精神神経系	頭痛
泌 尿 器	排尿困難
そ の 他	顔のほてり、異常なまぶしさ

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
□のかき、目のかすみ
4. 5～6日間服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

その他の注意

母乳が出にくくなる場合があります。

効能・効果

腹痛を伴う下痢、下痢、消化不良による下痢、食あたり、はき下し、水あたり、くだり腹、軟便

用法・用量

次の量を服用して下さい。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	2錠	3回を限度とし、かみくだくか、または口中で溶かし服用して下さい。 服用間隔は4時間以上おいて下さい。
8歳以上15歳未満	1錠	
8歳未満	服用しないで下さい。	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)用法・用量を厳守して下さい。
- (2)8歳以上の小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。
- (3)錠剤の取り出し方
右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用して下さい。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります)



成分・分量

本剤は、6錠中に次の成分を含有しています。

タンニン酸ベルペリン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 300mg
ロートエキス3倍散・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 180mg
添加物：バレイショテンブ、D-マンニトール、メタケイ酸アルミン酸Mg、ポビドン、クロスポビドン、アスパルテーム(L-フェニルアラニン化合物)、クエン酸、L-メントール、ステアリン酸Mg

〈成分・分量に関連する注意〉

本剤は生薬原料を用いた製剤ですので、製品により錠剤の色調が多少異なることがありますが、効果には変わりありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2)小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3)他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります)
- (4)表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。



- 激しい下痢の場合は、脱水症状が起こることがありますので、うすい番茶等で水分を補って下さい。
- 下痢をしている場合は、香辛料、脂肪、塩分の多い食物やアルコール、炭酸飲料等腸管に刺激を与えるものの摂取は避け、おもゆ、おかゆ等の消化のいい食物で、腸に負担をかけないことが大切です。

本品についてのお問い合わせは、下記にお願い致します。

第一三共ヘルスケア株式会社 お客様相談室
〒103-8234 東京都中央区日本橋3-14-10
電話 03(5205)8331
受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

®登録商標

販売元
第一三共ヘルスケア株式会社
Daichi-Sankyo 東京都中央区日本橋3-14-10

製造販売元
テイカ製薬株式会社
富山市荒川一丁目3番27号